

ICCT/SAIChE 2014 に参加して

2014 年 7 月 27 日から 8 月 1 日にかけて南アフリカ Durban International Convention Centre にて, the International Conference on Chemical Thermodynamics and the South African Institution of Chemical Engineers National Conference (ICCT/SAIChE 2014)が the International Association of Chemical Thermodynamics (IACT)と SAIChE との共催で開催されました. 当センターからは吉田, 東の 2 名が参加し, 両名とも口頭発表を行いました.

ICCT/SAIChE は, 化学熱力学, 化学工学における世界中の科学者, 工学者, 研究者らが研究成果の発表・意見交換をする場を提供することで, 化学熱力学を実験的または理論的に発展させることを目的としています. プレナリー講演 8 件, 口頭発表 159 件, ポスター発表 131 件がありました.

講演内容は本会議の性質上非常に幅広く, また科学者と工学者の視点の違いから大変活発な意見交換が行われました. 発表者には若い研究者も多く, 熱意ある研究が多く発表されていました. 今回私は初めての海外開催の学会であったので, 始めこそ戸惑いましたが, 時間が経つにつれ海外の研究者と活発な議論を交わすことができました. 私の拙い発表に対しても多くの質問が飛び, 海外の研究者の情熱や実力を肌で感じることができました. ポスター発表でも多岐にわたる研究報告がなされており, 大変勉強になりました.

当センターの吉田さんの発表時, 運営上のトラブルの結果, かのアトキンス教授が座長を担当するというサプライズもあり, 多くの意味で楽しめた学会となりました.

(東 信晃)

